

外来抗菌薬使用に関する疫学研究

当院の研究責任者 (所属)	駒ヶ嶺 順平(独立行政法人国立病院機構栃木医療センター 内科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	森隆浩(独立行政法人国立病院機構長崎医療センター 内科) 小林正樹(独立行政法人国立病院機構東京医療センター 老年科)
本研究の目的	外来での抗菌薬の使用頻度と適切性を検証する。
調査データ 該当期間	2019年10月から2019年12月の間の特定の数日～7日間での調査を各施設で予定している。研究期間は5年間を予定している。
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者 調査日に外来受診をした患者。 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用。
試料/情報の 他の研究機関への提供	特になし。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者を直接特定できる個人情報は削除する。また、研究成果は学会等で発表を予定しているが、その際も患者を特定できる個人情報は利用しない。
本研究の資金源 (利益相反)	開示すべき利益相反関係にある企業等はない。
お問い合わせ先	電話：028-622-5241(代) 担当者：駒ヶ嶺 順平(独立行政法人国立病院機構栃木医療センター 内科)
備考	